

日野市財政再建計画・第6次行財政改革大綱実施計画(案)に関する
パブリックコメントの実施概要

1 期間

令和4年9月1日～同年9月30日

2 周知方法

市広報(令和4年9月1日号)、市ホームページ

3 計画案の掲出先

(1) 市ホームページ

(2) 各課窓口(財政課、企画経営課、七生支所、豊田駅連絡所、市内7図書館)

4 意見表明の方法

所定の意見書様式に記載の上、持参、郵送、ファックス、電子メールまたはインターネット回答フォームにより提出

5 意見表明者数

14人

6 意見の件数 57 件

※文意から推測し一定のまとまりをもつ部分を一つの意見として区分し、算定

※複数の同内容の意見については、複数として算定している。

(1) 計画本文に関する意見 36 件

意見No	意見概要	回答概要
1、4、12、13、14	<ul style="list-style-type: none"> ▶ R2～4 の財源不足が 100 億円とのことだが、影響規模がわかりにくい。予算全体との比較等説明の追記を。 ▶ 改革対象事業の選定に関する疑問 財政指標、達成期間をもっと厳しく設定すべき ▶ 推進責任者である市長からのメッセージが必要 ▶ 市民委員への市民によるチェック(任免、委員会への意見表明)が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 注釈を追記します。 ▶ 改革対象事業の選定は、財政非常事態からの脱却に向け優先度が高いもの・全庁共通の視点での取組が必要ななどによる観点から行っている。 ▶ 推進委員会における議論の中でも「高い目標は必要である一方、達成不可能な目標は立てるべきでない」との意見。期間については、調整も必要であり、また長期的な視点を持つことが必要。 ▶ 計画完成後に市長のメッセージを追記する。 ▶ 闊達な意見交換が阻害されないよう、現行どおりとする。

意見No	意見概要	回答概要
	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 十分でない行革の結果、財政非常事態に陥ったにもかかわらず、実施していることに変化が見られない。 ▶ PDCA サイクルを 4 半期に 1 回に早めるべき ▶ 大綱のパブリックコメントで「検討」と回答された事項の進捗に関する質問 ▶ 財政効果額、内容、スケジュールについて、記載のない事業がある。明記すべき。また、詳細に記載すべき。 ▶ 責任を明確にする観点から各事業の主担当者名を明記すべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 理事者によるヒアリングを組み込み、進捗管理を改善する。 ▶ 各所属・委員会・本部と重層的な進捗管理を行うため年 1 回とする。 ▶ 結果について、別紙により改めて回答する。 ▶ 現段階においては詳細な取組内容が定まっていないためである。確定したものから、毎年度の実績公表時に、追記する。 ▶ 組織全体で取り組むものであるため、所管部署名の記載となる。

(2)個別の事業に関する意見 21 件

① (個票6)道路補修等のあり方の見直し 2 件

意見No	意見概要	回答概要
12、14	目標年度が R21 末となっている。計画期間末の R9 末でない理由は。	職員の退職予定とともに実施するため。(精査後 R18 末に修正)

② (個票16)自治会補助金制度の見直し 3件

意見No	意見概要	回答概要
2、3、7	減額せず現状どおりとしてほしい。	より適切で効果的な自治会支援策について、ご意見を伺いながら検討して行く。

③ (個票33)平山台健康・支援センターの段階的利用中止 13件

意見No	意見概要	回答概要
2、3、5、6、7、8、9、10、11	<ul style="list-style-type: none"> ▶ コミュニティの活動拠点、健康増進維持、保育園、障害者支援、高齢者の交流の場、避難場所としての機能は必要。 ▶ 廃止すべきでない。発展させるべき。 ▶ 閉鎖ありきではなく、継続利用の打開策を検討してほしい。 ▶ 同等の機能を確保する計画を提示してほしい。また、住民との議論の場を設けてほしい。 ▶ PFI を採用し、企業誘致した上で建て替えるべき。また、デマンドバス等の試行を。 ▶ グラウンドについては、有料化をした上で継続利用を可としてほしい。 	<p>▶ 地域コミュニティの機能については、皆様と代替可能性、多機能集約化などの検討を進めて行く。</p> <p>防災機能としては、仮に建物閉鎖後も、校庭については指定緊急避難場所として継続する。</p>

意見No	意見概要	回答概要
	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 現施設の再利用の可能性への提案 ▶ 自治会倉庫を継続提供してほしい。 ▶ 財政政策の失策を住民が負担するのは理不尽。見直しの優先順位が誤っている。思考停止している。職員の当事者意識が低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 施設は老朽化しており、安全確保の観点から閉鎖等に向けた検討は避けられない。 ▶ 自治体倉庫については、原則自治会で用意を。設置場所については皆様と協議する。 ▶ 財政悪化の要因は、少子高齢化による扶助費の増加、公共施設の老朽化等。厳しい財政状況にあるので優先順位付けせず、全事業について平行して進めて行く。意識づけのため、全職員で実施して行く。

④ (個票なし)企業誘致 1件

意見No	意見概要	回答概要
4	日野自動車への依存リスクが上昇しているため、早急に新たな企業誘致策を立案してほしい。	企業の業況については注視している。 企業立地支援制度等より対応している。

⑤ (個票なし)こども園の創設 1件

意見No	意見概要	回答概要
11	(平山台健康・支援センターに関連して)こども園の創設により、保育の延長ニーズ等に対応可能な柔軟な体制を取れるよう検討してほしい。 また、園が園児の送迎をしてほしい。	保育需要は減少傾向にあるため、今後の増設予定はないが、幼保連携による保育の質の向上に向けた検討を進める。 運営コスト等の課題もあるため、今後の保育需要の動向を踏まえ検討。

⑥ (個票なし)基本構想の策定状況 1件

意見No	意見概要	回答概要
13	第6次基本構想・基本計画策定の進捗は。	現在策定中であり、来年3月末に完成予定。

7 計画(案)への反映件数

3件 (その他、パブリックコメント以外の要因による修正 13件)